

# あさか環境かるた



宝の山  
たから  
やま

分ければ資源  
わ  
しげん

さ

雑がみも  
ざつ

「雑がみ」とは、お菓子の空箱やティッシュの箱、包装紙やトイレトーパーやラップの芯、洋服の台紙や値札等のことで、私たちの身近にたくさんあふれています。

絵札は家族6人分の約1週間分の「雑がみ」。「紙だから燃やしてもいいでしょ」という人もいますが、これだけの量のごみが減ることで、燃やす際に出るCO2削減につながります。また、燃やすごみが減ることにより、焼却炉の負担軽減対策にもなり、さらに紙はリサイクルできるため、分別するだけで多くのメリットがあるのです。